



5年2組
越川睦子さん



『神社の境内』

※屋根の下には、支えているたくさん
の木や飾りなどが
多く、厚みを出す
のに苦労しました。

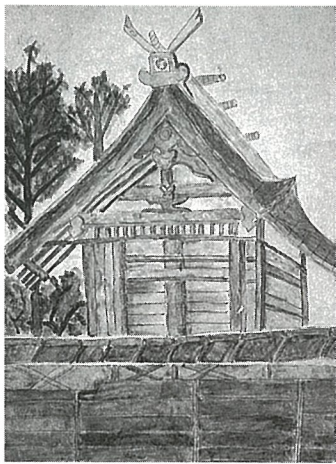


3年2組
椎名正英くん



『鳥の紙ばねのおもちゃ』

※鳥の紙ばねのおも
ちやのむずかしか
つたところは、毛
糸をつけるところ
です。

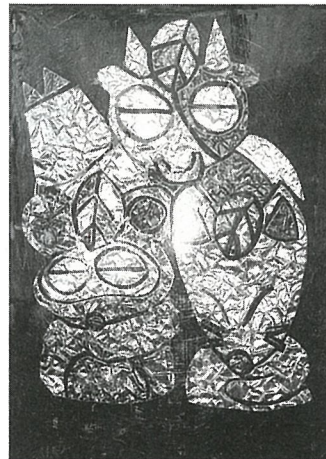


『神社』



6年2組
越川 健太郎くん

※写生会で熊野神社
を描きました。古
い建物の感じがで
るよう、色を工夫
しました。



スタンドグラス
『ドンジャラホイ』



4年2組
押尾和宏くん

※切り取るところが
たいへんでした。
ちやのまにかざり
たいと思います。

ひかり歌壇

大木静波子(篠本二区)
久しぶり干されし蒲団の陽の匂ひ身にま
とわせて今宵安らぐ

御高齢の作者が優しい家族との交流の
中で句作に精進される平穏な日々温
和なお人柄が偲ばれます

伊藤 定男(尾垂五区)
文通を重ねし人との初対面心はずませ話
し合ひつつ

お逢い出来てお互いに更に深い親睦が
もてた事でしょう

伊藤 鏡子(虫生)
新らしき食器揃へて昼食を一人で祝う吾
が誕生日

家族の誰にも告げず黙々と御自分の誕
生日を記念される大人しい作者の心情
が余情となりました

竹内 紀葉(篠原)
美しき水茎の跡こまやかに真心こもる友
の玉章

親友が心正して書かれたお手紙で感謝
一杯

「短評」竹内 紀葉